

第2回一魂と人格～美点と欠点

そもそも宇宙は不均衡

陽極と陰極の二軸で成り立っているこの世界。どちらに偏りすぎても調和は生まれない。調和とは全体(または両方)が、具合よくつりあい、整っていることです。

故に魂も人格、陽極(美点)と陰極(欠点)があります。自身の美点を知るためには、欠点の存在は不可欠。欠点に触れるたびにどうしたら美点を活かせるかを問う機会になります。



WORK1-1

対義語を書き出してみよう。

WORK1-2

では自分について考えてみましょう。自分の美点(長所)・欠点(短所)を書き出してみよう。

魂の本質、真の人格(陽極)は愛の選択をし、
偽りの人格(陰極)は恐れを選択をする

陽極である真の人格は意識的に真実を明らかにしようという探究心や思いやり、希望や勇氣、情熱など「愛」の感情にに基づくものの見方や考え方を選択します。発展的で心地よい印象を与える。調和。自然。自分の状態に意識を向けることができます。

陰極である偽りの人格は無意識。過去世から現在に至るまでに生じたトラウマ、因縁、部族的信念(刷り込み・思い込み)など「恐れ」の感情や錯覚に基づくものの見方や考え方をします。自動的で衝動的。本人の意思とは関係なく行動します。不快で分裂的であり、他人に嫌な印象を与えます。

WORK2-1

感情を表す言葉を書き出しましょう。



WORK2-2

今日あった出来事を思い出して(状況)(思考)(感情・気持ち)を分けて書き出しましょう。(※感情日記)

WORK2-3

WORK2-2で書き出したことをシェアしましょう。

3. まとめ

ワークを通じて魂とわたしについて理解が深まったでしょうか。魂(霊体)と人格の関係について学びました。美点と欠点はどちらも魂の成長には必要なものです。愛の選択をし続けることで魂(本質)はより高次の魂へと成長します。また恐れを選択することで、怒りや憎しみ、葛藤や空虚さを体験します。この苦しみから抜け出るために、どの魂もいずれは「愛」に対する価値を見出し、選択するようになるでしょう。

つづけて感情日記を書くことで自分の思考の整理ができ、自己理解が深まります。また、このワークに対して感想、不明な点などに関しては[ひとのことアカデミー基礎クラス](#)へ書き込みください。

では、次のワークで！